

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	お一人お一人のペースを大切にしたい個別ケアの充実を図っていく。	心身は状況に合わせて、その方らしい暮らしを支える。	利用者様への意思の確認や言葉かけ、体調や嗜好、生活時間の把握、望など、普段の生活の中での気づきを大切に、情報の共有を行う。また、支え手としてチームワークを大切に組み込んでいく。	12ヶ月
2	27	ケアの気づきに関する記録が少なく、情報量も十分でなく共有がうまくいかない。	日々の様子だけでなく、気づきも職員間で共有する事で、ケアの見直しに繋げる。	業務日誌や職員連絡ノートに気づきや工夫も記録し、実施した内容を申し送りや会議で話し合い介護計画に生かしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月